

マダガスカル国
国道7号線バイパス建設計画
基本設計調査報告書

平成13年12月

国際協力事業団
株式会社 建設企画コンサルタント
株式会社 長 大

序 文

日本政府は、マダガスカル共和国政府の要請に基づき、同国の国道7号線バイパス建設計画にかかる基本設計調査を行うことを決定し、国際協力事業団がこの調査を実施しました。

当事業団は、平成12年2月20日から5月7日まで、平成12年7月1日から7月28日まで基本設計調査団を現地に派遣しました。

調査団は、マダガスカル政府関係者と協議を行うとともに、計画対象地域における現地調査を実施しました。その結果、計画地に広く分布する軟弱地盤の分布状況および土質性質の把握が更に必要であることが判明しましたため、平成12年11月29日より12月8日まで、実施された基本設計中間報告書案の現地説明を行い、平成13年4月1日より7月8日まで追加の現地調査を実施しました。

帰国後の国内作業の後、平成13年11月4日より同月11日の間におこなわれた基本設計報告書概要案の現地説明を経て、ここに同計画基本設計調査報告書完成の運びとなりました。

この報告書が、本計画の推進に寄与するとともに、両国友好親善の一層の発展に寄与することを願うものであります。

終わりに、調査にご協力とご支援をいただきました関係各位に対し、心より感謝申し上げます。

平成13年12月

国際協力事業団
総裁 川上 隆朗

伝 達 状

今般、マダガスカル共和国における国道7号線バイパス建設基本設計調査が終了いたしましたので、ここに最終報告書を提出いたします。

本調査は、貴事業団との契約に基づき、弊社が平成12年2月14日より平成13年12月10日までの22ヶ月にわたり実施いたしてまいりました。

今回の調査に際しましては、マダガスカルの現状を十分に踏まえ、本計画の妥当性を検証するとともに、日本の無償資金協力の枠組みに最も適した計画の策定に努めてまいりました。

つきましては、本計画の推進に向けて、本報告書が活用されることを切望いたします。

平成13年12月

共同企業体
株式会社 建設企画コンサルタント
株式会社 長 大
マダガスカル共和国
国道7号線バイパス建設計画
基本設計調査団
業務主任 千葉 喜味夫

調査対象地域位置図

調査対象位置

